

子どもの居場所づくり支援事業 にかかる 公募型プロポーザル方式による選定結果について

1 案件名称

子どもの居場所づくり支援事業業務委託

契約期間 令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

2 選定した委託予定事業者

Aパターン 家っしー運営協議会

Bパターン なごみのうつわ運営協議会

3 公募期間

令和6年12月23日から令和7年2月3日まで

4 学識経験者等の意見を聴取する選定委員による審査の結果

選定委員外部委員3名（敬省略、順不同）

石田 慎二（帝塚山大学教育学部教授・子育て支援センター長）

吉田 祐一郎（四天王寺大学教育学部准教授）

徳谷 章子（特定非営利活動法人ハードフレンド代表理事）

（2）選定委員会の開催日

第1回選定委員会 （事前会議） 令和6年12月13日

第2回選定委員会 （プレゼンテーション審査） 令和7年2月17日

（3）審査基準等

【審査項目】

実効性：提案した業務を確実に遂行できる事業実施体制（運営における人員配置・研修体制等）がある。【配点20点】

専門性：提案した業務内容に、実効性・独創性・多様性がある。【配点30点】

現実性：実行可能な方法・計画（スケジュール）となっている。【配点20点】

各関係者・関係機関等との連携のあり方が具体的に提案されている。

北区内で福祉活動等に関わった過去の実績等が記載されている。

効率性：提案内容に対して適正に積算がなされている。【配点10点】

効果性：めざす目標が明記され、継続性を視野に入れ効果的である。【配点20点】

【選定方法】

選定基準の配点に基づき採点した結果、配点合計が最も高い者を委託対象者として選定する。ただし、同点の場合は、審査委員会で協議し、その中から決定する。

なお、合計点数が満点の70%（210点）に満たない提案は委託対象者として選定しない。

(4) 審査を行った事業者

Aパターン (全1社) 家っしー運営協議会
Bパターン (全2社) 特定非営利活動法人三楽
なごみのうつわ運営協議会

(5) 審査の結果 (選定委員の評価点の合計)

募集区分	Aパターン	Bパターン	
審査項目	1 A社	1 B社	2 B社
実効性	51 点	33 点	52 点
専門性	78 点	53 点	77 点
現実性	55 点	30 点	52 点
効率性	25 点	18 点	25 点
効果性	51 点	38 点	51 点
合計点	260 点	172 点	257 点